

第111期 中間報告書

平成26年4月1日~平成26年9月30日





ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を 賜り厚く御礼申しあげます。

ここに第111期上期(平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)の事業の概況を ご報告申しあげます。

よろしくご高覧賜りますようお願い 申しあげます。

代表取締役社長

吉川善治

Yoshiharu Yoshikawa

当中間期におけるわが国経済は、企業収益が改善し、 雇用・所得環境や設備投資にも改善の動きが見られる など、全体的に緩やかな回復基調の中にあります。 一方で、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動 減や円安の進行に伴う原材料価格の上昇による消費の 落ち込みなど、先行きが不透明な状況で推移しており ます。

海外経済では、米国では緩やかな回復傾向にありますが、その他の先進国や新興国では、景気回復に 緩慢さが見られております。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、 経済産業省が7月に「エネルギー供給構造高度化法」に 基く告示を改正し、新たに残油処理装置の装備率基準を示すとともに「産業競争力強化法」を活用した事業再編を促すなど、石油業界では過剰能力の解消や製油所・コンビナートの再編、統合に向けた更なる動きが予想されます。また、石油化学業界においてもエチレンの生産設備の停止に加え、競争力に劣る製品の生産設備の停止や高付加価値製品へ特化する流れが加速しています。

こうした中、主要顧客でのメンテナンス投資および プラント建設投資は引き続き抑制基調にありますが、 当期は前期と比べ定期修理工事の計画が増えている ことやプラントの老朽化対策・事故防止対策・安定 稼働のためのメンテナンス投資、精製能力の削減や設備 廃止に伴う改造・改修工事などの投資を見込み、これ らの工事の受注と収益の確保に努めてまいりました。

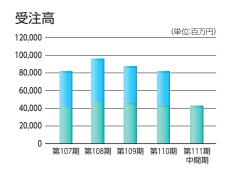
この結果、当中間期における業績につきましては、受注高は前年同期比0.1%増の431億6百万円となり、完成工事高は前年同期比6.1%増の428億8千1百万円となりました。また、経常利益は29億1千9百万円(前年同期比4.5%増)、中間純利益は17億1千9百万円(前年同期比14.7%増)となっております。

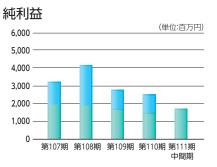
当社グループのうち、当社単体の業績につきまし

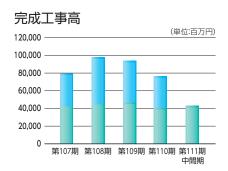
ては、受注高は410億1千2百万円(前年同期比7.8%増)、完成工事高は402億7千2百万円(前年同期比10.7%増)、経常利益は27億2千6百万円(前年同期比27.3%増)、中間純利益は16億3千2百万円(前年同期比39.1%増)となりました。

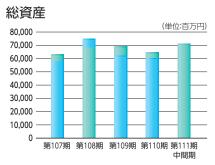
なお、中間配当は見送らせていただきますが、期末 配当金は前期と同額の1株当たり30円を予定しており ます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別の ご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

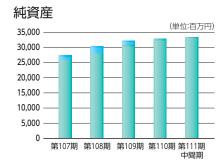




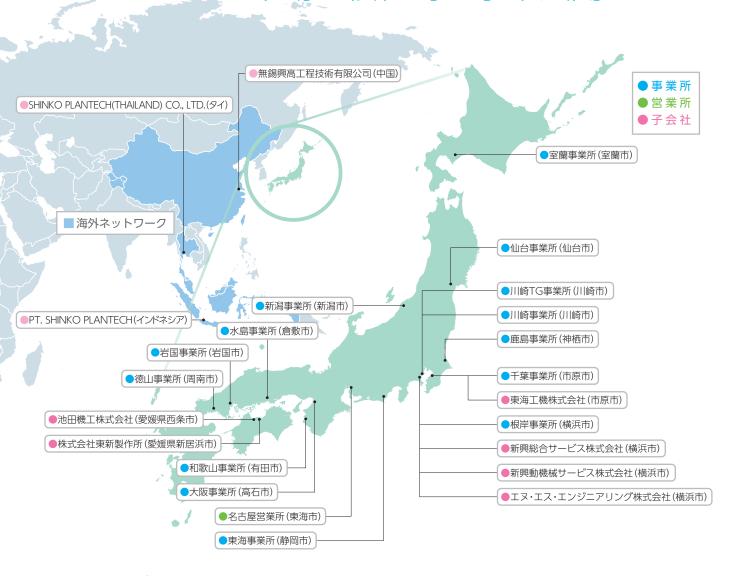








顧客ニーズに応え国内70ヵ所以上およびアジア市場で積極的な事業展開





連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(+12 - 1771)/
科目	当中間期末 (平成26年9月30日現在)	前期末 (平成26年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	55,287	44,109
固定資産	16,296	16,380
有形固定資産	11,530	11,592
無形固定資産	146	189
投資その他の資産	4,619	4,597
資 産 合 計	71,583	60,489
負債の部		
流動負債	35,867	25,475
固定負債	2,281	2,117
負 債 合 計	38,148	27,593
純資産の部		
株 主 資 本	32,984	32,768
資 本 金	2,754	2,754
資本剰余金	1,688	1,688
利 益 剰 余 金	28,578	28,362
自 己 株 式	△ 38	△ 37
その他の包括利益累計額	△ 24	△ 334
その他有価証券評価差額金	625	518
為替換算調整勘定	△ 110	△ 47
退職給付に係る調整累計額	△ 539	△ 804
少数株主持分	475	462
純 資 産 合 計	33,434	32,896
負債・純資産合計	71,583	60,489

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当中間期 (自 平成26年4月1日) 至 平成26年9月30日)	前中間期 (自 平成25年4月1日) 至 平成25年9月30日)
完 成 工 事 高	42,881	40,406
完成工事原価	38,183	35,865
完成工事総利益	4,698	4,540
販売費及び一般管理費	1,929	1,861
営 業 利 益	2,768	2,678
営 業 外 収 益	251	193
営 業 外 費 用	100	79
経 常 利 益	2,919	2,792
特 別 利 益	51	12
特 別 損 失	1	1
税金等調整前中間純利益	2,969	2,803
法人税、住民税及び事業税	1,418	1,187
法人税等調整額	△ 183	22
少数株主利益	15	93
中 間 純 利 益	1,719	1,499

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

		(单位,日月月)
科目	当中間期 (自 平成26年4月1日) 至 平成26年9月30日)	前中間期 (自 平成25年4月1日) 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,425	△ 1,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 75	△ 267
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,419	△ 1,125
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	15
現金及び現金同等物の増減額	1,936	△ 2,567
現金及び現金同等物の期首残高	12,260	11,452
現金及び現金同等物の中間期末残高	14,197	8,885

概 要

●商 号 新興プランテック株式会社 Shinko Plantech Co.. Ltd.

●本社所在地 〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町27番地 5

●設 立 1938年(昭和13年)7月20日

●資 本 金 2,754,473,003円

▶ 上場取引所 東京証券取引所 市場第一部

(周南市)

●従業員数 連結 1,478名 単体 1,063名

ネットワーク

●事業拠点 室蘭(室蘭市)、仙台(仙台市)、新潟(新潟市)、 根岸(横浜市)、鹿島(神栖市)、千葉(市原市)、 川崎(川崎市)、川崎TG(川崎市)、東海(静岡市)、名古屋(東海市)、大阪(高石市)、和歌山 (有田市)、水島(倉敷市)、岩国(岩国市)、徳山

●子 会 社 新興総合サービス株式会社 (横浜市) 新興動機械サービス株式会社 (横浜市) エヌ・エス・エンジニアリング株式会社 (横浜市) 池田機工株式会社 (愛媛県西条市) 東海工機株式会社 (千葉県市原市) 株式会社東新製作所 (愛媛県新居浜市) PT.SHINKO PLANTECH (インドネシア) 無錫興高工程技術有限公司 (中国) SHINKO PLANTECH (THAILAND) CO.LTD. (タイ)

役 員

●取締役

代表取締役社長 吉 川 善 治 執行役員社長 代表取締役副社長 大 友 喜 治 執行役員副社長 取締役 池 田俊明 専務執行役員 取 締 役 鳴瀧宣夫 常務執行役員 取 締 中沢信雄 常務執行役員 取 締 役 鰐 渕 常務執行役員 取締 役 山崎一男 常務執行役員 取締 山内弘人 常務執行役員 社外取締役 二 宮 照 興

●監 査 役

常勤監査役 井手上 信 博 常勤監査役 木 原 功 社外監査役 山 田 清 貴 社外監査役 小 松 俊 二 執行役員(取締役兼務者を除く) 常務執行役員 中 野 功 常務執行役員 森 清幸 執 行 役 員 佐々木 勉 執行役員 久保修二 執行役員杉井士郎 執行役員山本光男 執行役員志賀啓介 執行役員 福久正毅 執行役員佐藤琢磨 執行役員岡部 学 義 光 執行役員嵐 執行役員 関口 佳成



●発行可能株式総数

160,000,000株

発行済株式総数

46,310,892株

●株 主 数

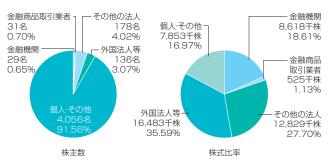
4.430名(前期末比84名減)

●大 株 主

世 十 夕	当社への出資状況	
株主 名 	持株数(千株)	持株比率(%)
JXホールディングス株式会社	6,100	13.20
資産管理サービス信託銀行 株 式 会 社(年 金 信 託 口)	1,973	4.27
ピーピーエイチ フオー フイデリテイ ロー プライスド ストツク フ アンド (プリンシパル オール セクター サブポートフォリオ)	1,736	3.76
ピーピーエイチ フイデリテイ ピューリタン フイデリテイ シ リーズ イントリンシック オボチュニテイズ ファンド	1,700	3.68
ジェーピーモルガンチェースバンク385632	1,570	3.40
株式会社NIPPO	1,500	3.24
NORTHERNTRUSTCO. (AVFC) RENVIO1	1,469	3.18
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	1,421	3.08
ステートストリートパンク アンドトラストカンパニー	1,181	2.56
日本マスタートラスト信託 銀行株式会社(信託口)	1,048	2.27

(注) 持株比率は、自己株式 (81,612株) を控除して計算しております。

所有株数別株式分布状況



株主メモ

決 算 期 3月31日

定時株主総会 6月中

定時株主総会については 3月31日といたします。

基 準 日

その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。

配当金受領株主確定日

3月31日および中間配当を 実施するときは9月30日

東京都千代田区

丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

株主名簿管理人

東京都千代田区 丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

証券代行部

(電話問い合わせ)

〒137-8081

(および郵便物送付先) 東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社

証券代行部

TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)

公告の方法

電子公告といたします。

但し、電子公告による公告を することができない場合は、 日本経済新聞に掲載する 方法といたします。

単元株式数 100株

Webサイトのご紹介

当社ウェブサイトでは、会社案内、事例・実績紹介、株主・投資家情報など、各ページにおいて、 当社に関する情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

トップページ



株主・投資家情報ページでは、業績・財務情報、 株式情報、決算説明会資料等のIR資料といった株主・ 投資家の皆様のための情報を掲載しております。

新興プランテック 検索 http://www.s-plantech.co.jp/